



携帯電話・PHSのリサイクルに関する アンケート調査結果

社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

- 調査目的 : 平成21年度の携帯電話・PHSのリサイクル実績指数をまとめるに当たって、回収台数などの数値指標の背景にある利用者の意識、行動を把握する。
- 調査対象 : 携帯電話またはPHSを所有する*15歳以上の男女（*プライベート利用に限る）
※マクロミルモニタより抽出
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 平成22年4月19日(月)～4月21日(水)
- 有効回答数 : 2,066サンプル ※下記の通り、性年代で割付

● 割付セル別有効回答数

		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.0%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	100.0%

【注】過去調査結果との比較について

本報告書内では平成20年度、平成19年度、平成18年度の調査結果との比較を掲載しているが、

平成19年度および平成18年度は調査概要において下記**赤字箇所**が平成20年度および平成21年度とは異なる。

このため、過去調査結果データに関しては参考値とされたい。

【平成19年度・平成18年度 調査概要】

- 調査対象 : 携帯電話またはPHSを所有する*男女（*プライベート利用と会社支給の区別なし）※年齢指定なし
- 調査地域 : **沖縄県を除く全国**
- 有効回答数 : 2,000サンプル ※性年代の構成比は下記の通り

平成20年度

● 性年代別有効回答数

		-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.0%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	100.0%

平成19年度

● 性年代別有効回答数

		-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	13	237	250	250	122	96	32	1,000
	%	0.7%	11.9%	12.5%	12.5%	6.1%	4.8%	1.6%	50.0%
女性	N	6	244	250	250	163	75	12	1,000
	%	0.3%	12.2%	12.5%	12.5%	8.2%	3.8%	0.6%	50.0%
計	N	19	481	500	500	285	171	44	2,000
	%	1.0%	24.1%	25.0%	25.0%	14.3%	8.6%	2.2%	100.0%

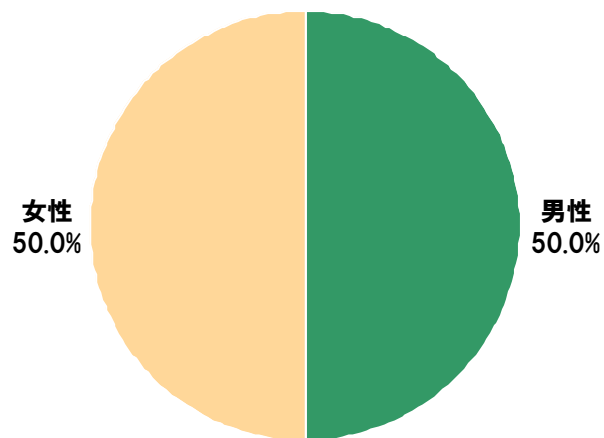
平成18年度

● 性年代別有効回答数

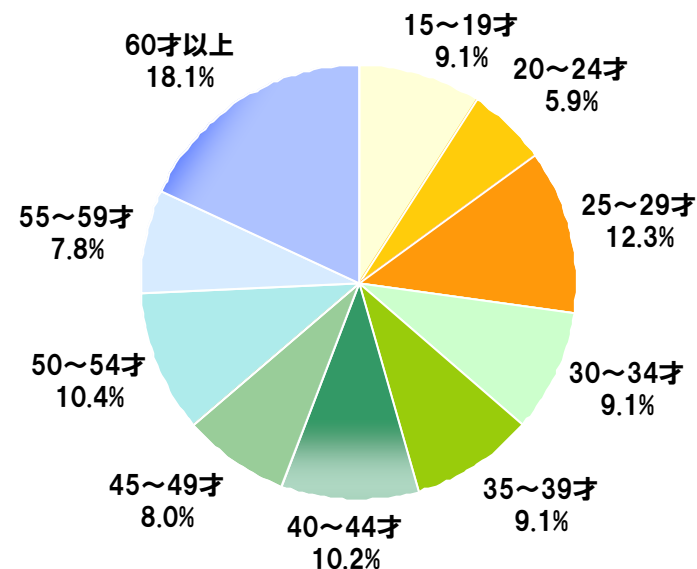
		-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	9	241	250	250	163	73	14	1,000
	%	0.5%	12.1%	12.5%	12.5%	8.2%	3.7%	0.7%	50.0%
女性	N	13	237	250	250	168	72	10	1,000
	%	0.7%	11.9%	12.5%	12.5%	8.4%	3.6%	0.5%	50.0%
計	N	22	478	500	500	331	145	24	2,000
	%	1.1%	23.9%	25.0%	25.0%	16.6%	7.3%	1.2%	100.0%

回答者のプロフィール n=2,066

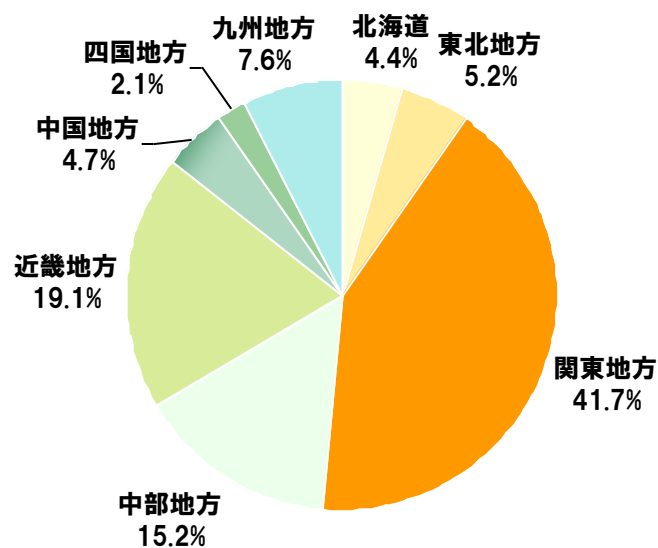
性別



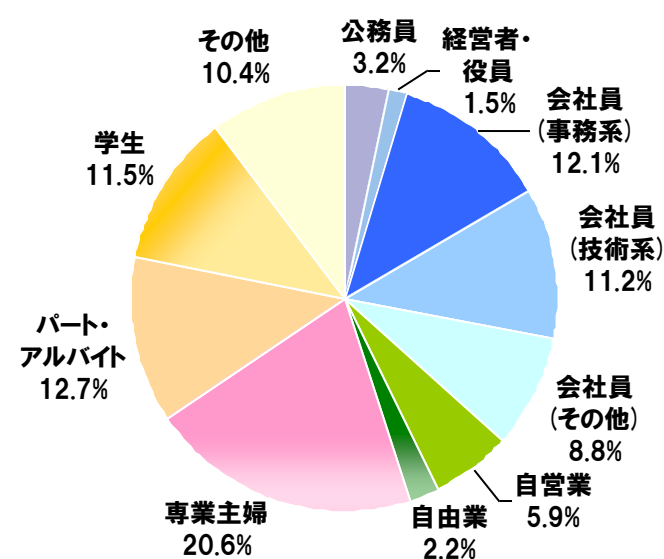
年齢



居住地



職業



携帯電話の処分経験と処分端末の詳細

■ 携帯電話の処分経験の有無(Q4) ✓過去1年間に携帯電話・PHSを処分したことが「ある」人は16%。

✓時系列でみると処分経験が「ある」人は、昨年(H20年度)までは減少傾向にあったが、
今年(H21年度)は昨年とほぼ同水準のスコアとなった。

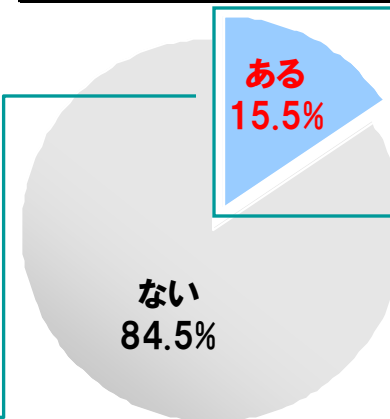
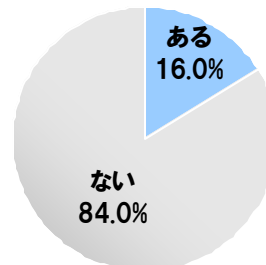
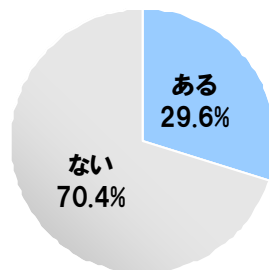
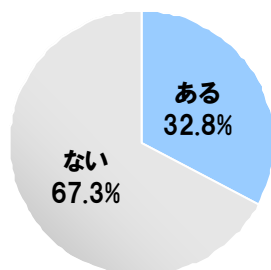
Q あなたは、過去1年間(2009年4月～2010年3月まで)に、ご自身が使用していた携帯電話・PHSを処分したことがありますか。【単一回答】

H18年度(参考) (n=2,000)

H19年度(参考) (n=2,000)

H20年度(参考) (n=2,066)

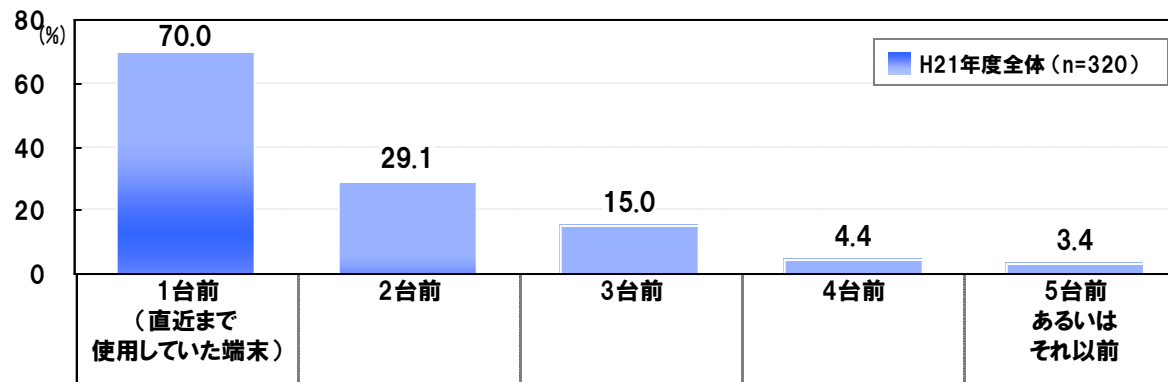
H21年度 (n=2,066)



■ 処分端末の詳細(何台前の端末か)(Q6) ※処分経験が「ある」人ベース

✓端末処分経験がある人の詳細は、「1台前(直近まで使用していた端末)」(70%)の端末が最も高いが、2台前(29%)や3台前(15%)等、古い端末を処分した人も一定数存在している。

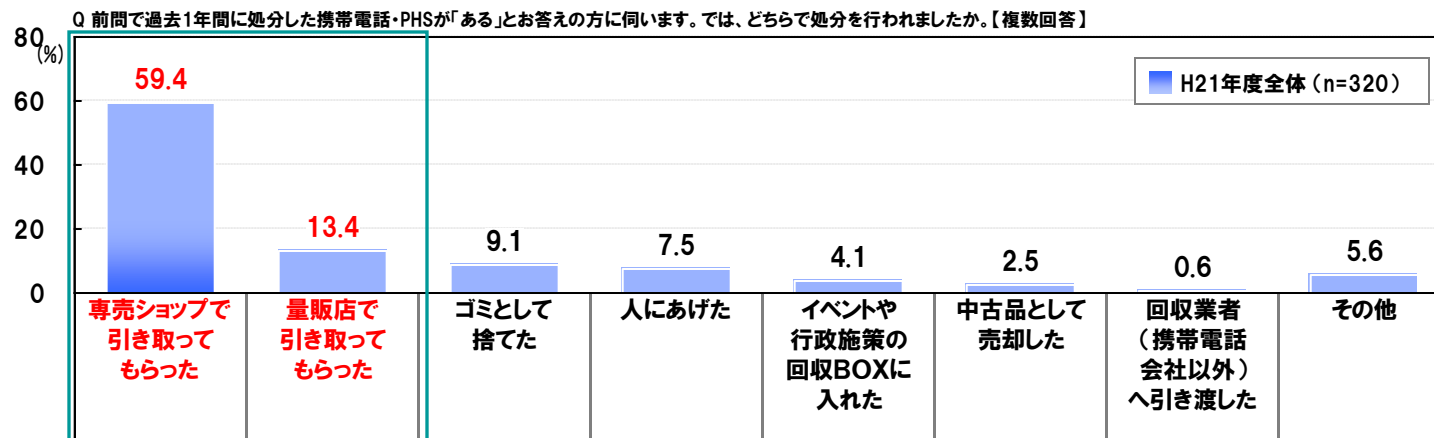
Q 過去1年間に処分された端末は、ご自身が何台前に使用していた端末ですか。【複数回答】※ここていう、処分とは店で引き取ってもらったり、人にあげたりした場合は含みます。



携帯電話の処分方法と店頭来店の目的

■ 処分方法(Q5) ※処分経験が「ある」人ベース

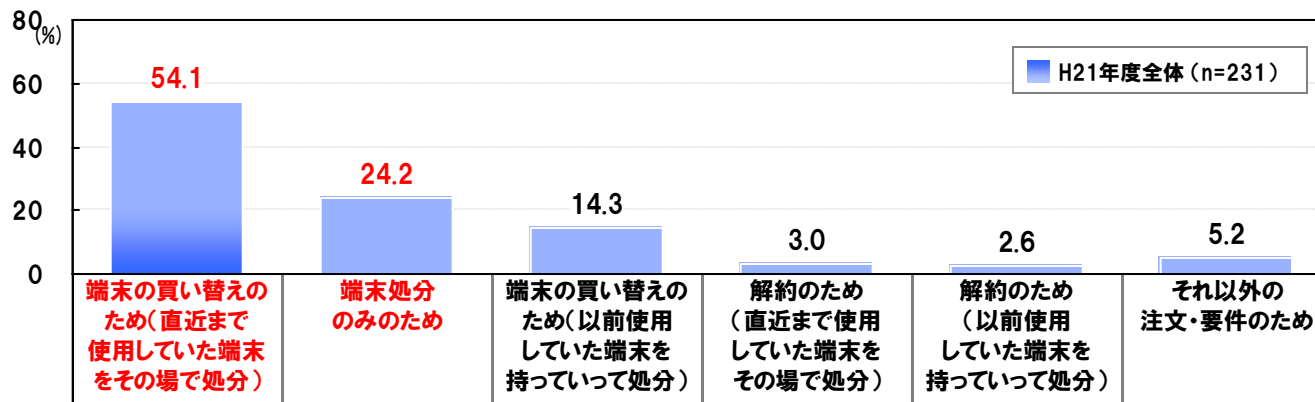
✓携帯電話の処分方法は「専売ショップで引き取ってもらった」が最も高く、約6割。以下「量販店で引き取ってもらった」(13%)が続き、大半が“店舗での引き取り”となっている。



■ 店頭来店の目的(Q7) ※店頭で処分した人ベース

✓店頭で処分した人の店頭来店の目的は、「端末買い替えのため(直近使用端末をその場で処分)」が最も高く54%。
店頭に来店した人の中でも、「端末処分のためのため」は、24%と一定数存在している。(対象者全体(n=2,066)の中では、3%)

Q 過去1年間に携帯電話・PHSを処分した際に、「専売ショップで引き取ってもらった」「量販店で引き取ってもらった」とお答えの方に伺います。どのような目的でお店に行かれた時に処分されましたか。【複数回答】



通信以外の携帯電話・PHSの保有状況

通信以外の携帯電話・PHSの保有状況(Q9)

- ✓通信機器として利用中のもの以外に保有している携帯電話・PHSが「ある」人は、57%。
- ✓時系列でみると、今年の保有者は57%と、昨年(53%)と同様に過半数となっている。

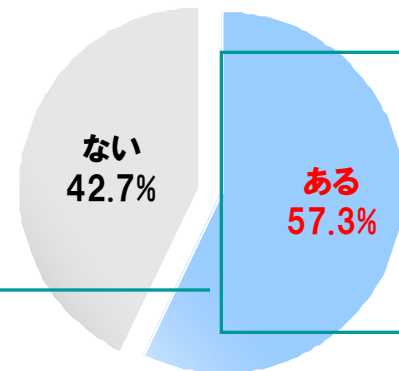
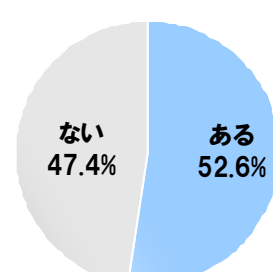
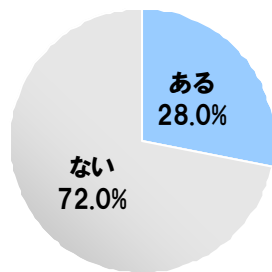
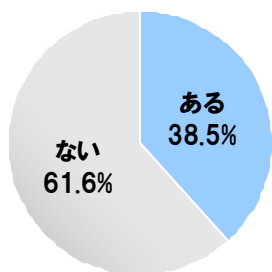
Q あなたが現在、通信機器(電話・メール等)としてご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSはありますか。【単一回答】

H21年度 (n=2,066)

H18年度(参考) (n=2,000)

H19年度(参考) (n=2,000)

H20年度(参考) (n=2,066)



保有理由(Q13)

※通信機器以外に保有(保存)している人ベース

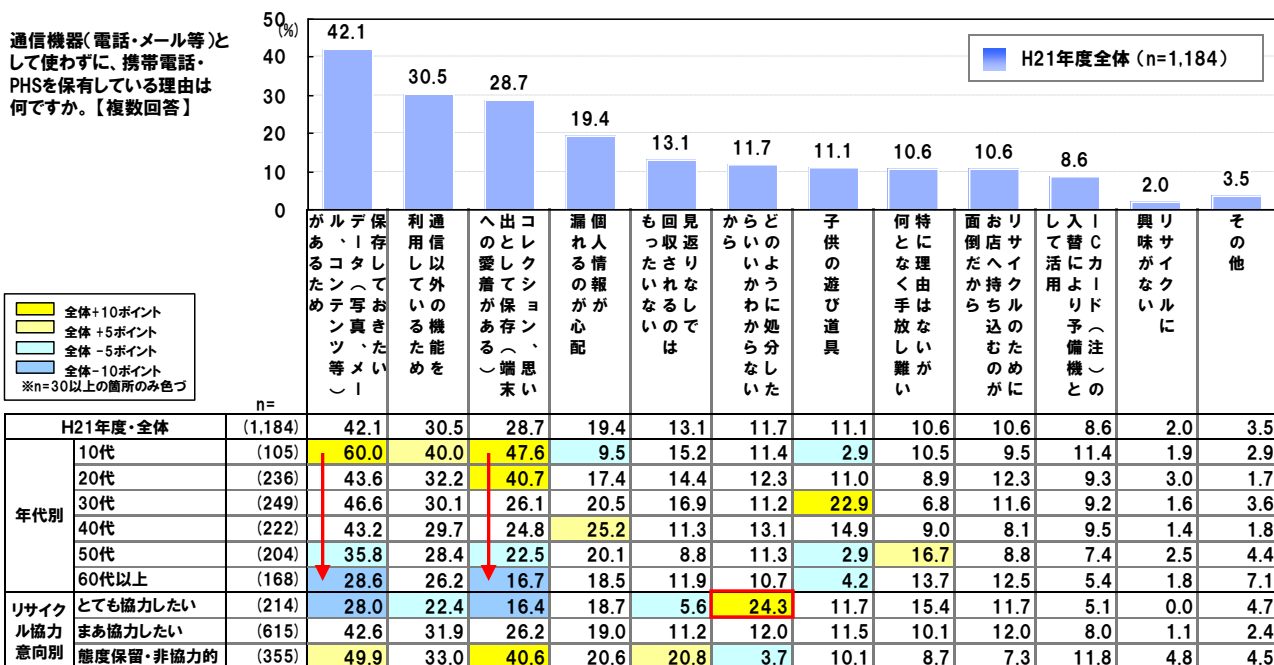
- ✓保有理由では、「保存しておきたいデータがあるため」が最も高く、42%。以下「通信以外の機能を利用しているため」(31%)、「コレクション、思い出として保存」(29%)が続く。

- ✓年代別では、10代で「保存しておきたいデータがあるため」と「コレクション、思い出として保存」が保有理由の上位となっており、この2項目は年代が上がるにつれて、減少傾向にある。

- ✓リサイクル協力意向別では、とても協力したい層で「どのように処分したらいいかわからない」が高く、処分方法が分からないために保有している人が多い様子がうかがえる。

⇒保有理由は属性により異なっている。

Q 通信機器(電話・メール等)として使わずに、携帯電話・PHSを保有している理由は何ですか。【複数回答】



※「H21年度・全体」のスコアで降順にソート

通信以外の携帯電話・PHSの処分意向

各段階における処分意向(Q12、Q15、Q17)

✓直近で保有している携帯ほど、処分意向(Top2)は低い(52%)。

✓バックアップ可能時の処分意向は66%。

「保存しておきたいデータがある」という意識が強い人ほど、バックアップが可能になった場合の処分意向は高まる。

✓適正な個人情報管理が行われる場合の処分意向は72%。

「個人情報が漏れるのが心配」という意識が強い人では、適正な個人情報管理が行われる場合の処分意向が、8割強と高い。(n数30未満のため参考値)

Top2 : 「処分してもよい」+「まあ処分してもよい」
Bottom2 : 「あまり処分したくない」+「処分したくない」

Q 通信機器(電話・メール等)として使わずに保有している携帯電話・PHSを、今後何らかの方法で処分しても良いと思いますか。現在ご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSのうち、新しいものから順にお答えください。【単一回答】

■ 処分してもよい ■ まあ処分してもよい ■ どちらともいえない
■ あまり処分したくない ■ 処分したくない

		n=	(%)					Top2	Bottom2
保有 している 携帯 (台数別)	1台前(直近まで使用していた端末)	(1,184)	26.9	25.3	15.5	19.2	13.1	52.2	32.3
	2台前	(674)	35.6	25.7	13.9	14.8	9.9	61.3	24.8
	3台前	(307)	34.2	28.0	14.0	13.7	10.1	62.2	23.8
	4台前	(123)	38.2	22.8	13.0	13.0	13.0	61.0	26.0
	5台前あるいはそれ以前	(67)	34.3	19.4	14.9	16.4	14.9	53.7	31.3

Q データの移行や媒体へのバックアップができるなら端末を処分してもよいと思いますか。【単一回答】

バックアップ可能時	バックアップ可能時の処分時意向	(2,066)	35.7	30.6	18.5	9.8	5.4	66.3	15.2
	保存しておきたいデータがある人ベース(複数選択者)	(499)	33.5	39.7	12.6	10.0	4.2	73.1	14.2
	保存しておきたいデータがある人ベース(1つのみ選択者)	(107)	45.8	43.9	5.6	2.8	1.9	89.7	4.7

Q 個人情報管理が適正に行われるとしたら、端末を処分してもよいと思いますか。【単一回答】

個人情報管理が行われる場合	適正な個人情報管理が行われる場合の処分意向	(2,066)	38.5	33.1	15.8	8.2	4.4	71.6	12.6
	個人情報が漏れるのが心配な人ベース(複数選択者)	(230)	35.2	36.5	15.2	9.1	3.9	71.7	13.0
	個人情報が漏れるのが心配な人ベース(1つのみ選択者)	(21)	52.4	28.6	14.3	4.8		81.0	4.8

※「保存しておきたいデータがある」：複数選択者⇒Q13において「保存しておきたいデータがある」を選んでおり、それ以外の選択肢も選んでいる人。1つのみ選択者⇒「保存しておきたいデータがある」以外の選択肢を1つも選んでいない人。
※「個人情報が漏れるのが心配な人」：複数選択者⇒Q13において「個人情報が漏れるのが心配」を選んでおり、それ以外の選択肢も選んでいる人。1つのみ選択者⇒「個人情報が漏れるのが心配」以外の選択肢を1つも選んでいない人。

自治体からのお知らせの認知・認知経路

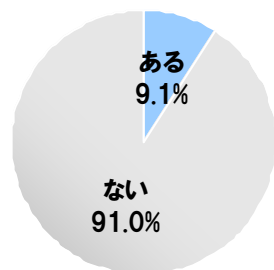
自治体のお知らせの認知(Q18)

- ✓自治体からのお知らせを見たことが「ある」人は10%。
- ✓昨年同様に1割強のスコアをキープしている。

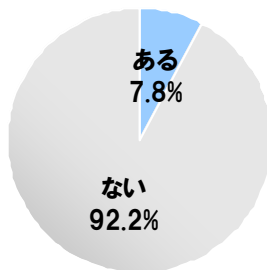
Q 不要になった携帯電話・PHSの処分方法について、あなたのお住まいの自治体からの広報紙やゴミカレンダー等によるお知らせ等を見たことがありますか。【単一回答】

H21年度 (n=2,066)

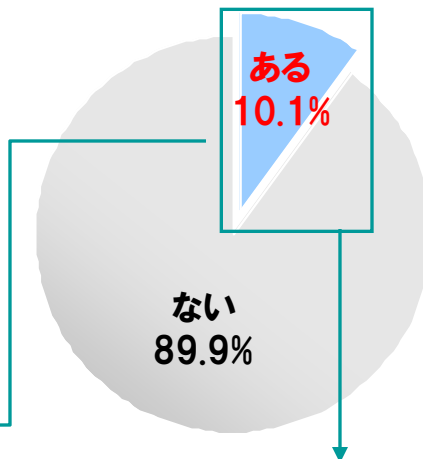
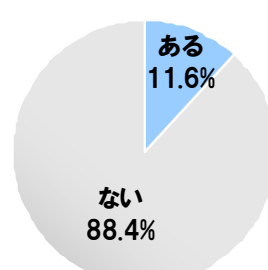
H18年度(参考) (n=2,000)



H19年度(参考) (n=2,000)



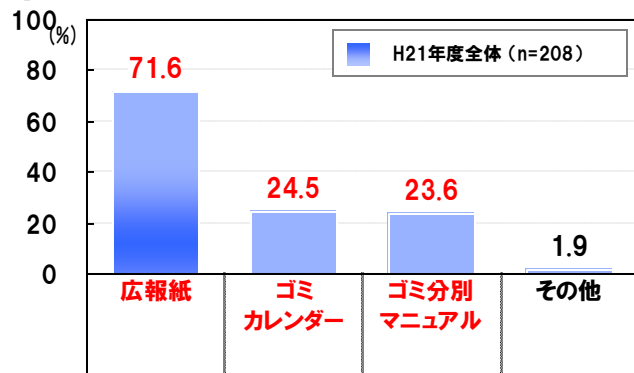
H20年度(参考) (n=2,066)



認知経路(Q19) ※自治体のお知らせ認知者ベース

- ✓認知経路は「広報紙」がもっと高く、72%。
- 「ゴミカレンダー」や「ゴミ分別マニュアル」も2割強。

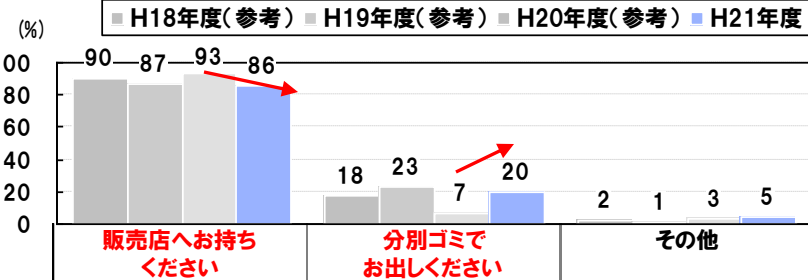
Q お知らせを見たことがある方にお伺いします。あなたは、それを何で見ましたか。【複数回答】



認知内容(Q20) ※自治体からのお知らせ認知者ベース

- ✓認知内容は「販売店へお持ちください」が最も高く8割強だが、昨年から7ポイント減少。「分別ゴミでお出しください」は20%で、昨年から13ポイント上昇。間違った情報で認識している人が2割存在。

Q お知らせを見たことがある方にお伺いします。それは、どのようなものでしたか。【複数回答】



	n=	販売店へお持ちください	分別ゴミでお出しください	その他
H18年度(参考)	(181)	90.1	17.7	1.7
H19年度(参考)	(156)	86.5	23.1	0.6
H20年度(参考)	(240)	93.3	7.1	3.3
H21年度	(208)	85.6	20.2	4.8

各情報の認知状況

■ 事業者の回収リサイクル認知状況(Q21)

- ✓事業者の回収リサイクルを「知っている」人は、72%。
- ✓認知率は過去調査から比較すると、年々徐々に高くなってきている。

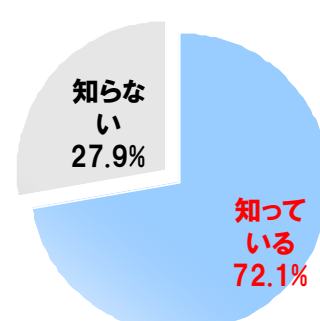
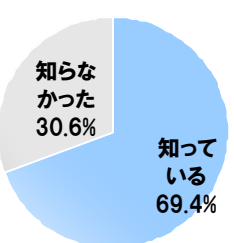
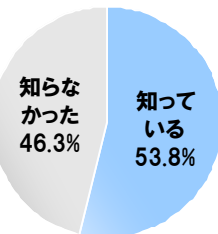
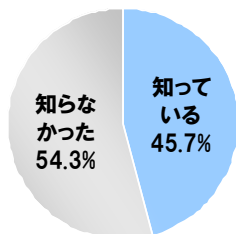
Q あなたは、携帯電話・PHS事業者(NTTドコモやKDDI(au)、ソフトバンクモバイル等)などが携帯電話・PHSの回収リサイクルを行っているのを知っていますか。【単一回答】

H18年度(参考) (n=2,000)

H19年度(参考) (n=2,000)

H20年度(参考) (n=2,066)

H21年度 (n=2,066)



■ 専売ショップでメーカー、ブランドに係わらず無償回収していることの認知状況(Q24)

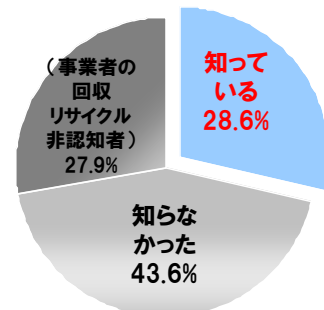
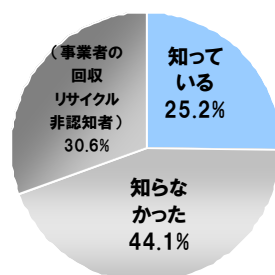
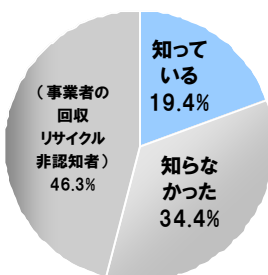
- ✓メーカー、ブランドに係わらず無償回収していることを「知っている」人は、全体の29%。
- ✓認知率は過去調査から比較すると、年々徐々に高くなってきている。

Q 専売ショップでは、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話・PHSを無償で回収しているのを知っていますか。【単一回答】

H19年度(参考) (n=2,000)

H20年度(参考) (n=2,066)

H21年度 (n=2,066)



■ ロゴの認知状況(Q25)

- ✓ロゴマークを「見たことがある」人は、21%。
- ✓認知率は過去調査から比較すると、年々徐々に高くなってきている。

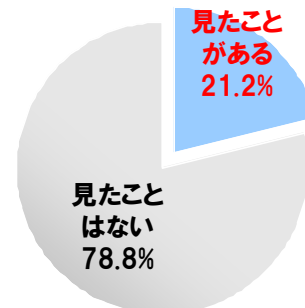
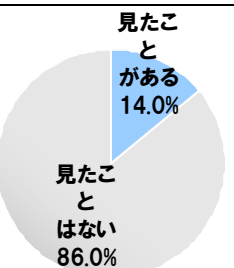
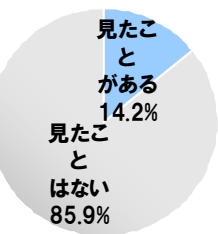
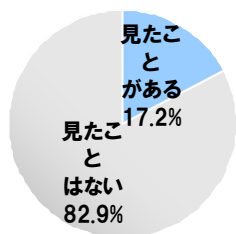
Q あなたは、このロゴマークを見たことがありますか。【単一回答】

H18年度(参考) (n=2,000)

H19年度(参考) (n=2,000)

H20年度(参考) (n=2,066)

H21年度 (n=2,066)



今後の回収リサイクル協力意向

■ 今後の回収リサイクル協力意向(Q28)

- ✓ 今後の回収リサイクルの協力意向者(Top2)は、75%。
- ✓ 性別でみると、男性よりも女性の方がリサイクルへの協力意識が強い(78%)。
- ✓ 年代別でみると、年代が上がるにつれて協力意向も高くなる傾向があり、60代以上では86%が「協力したい」と回答。

携帯電話・PHS(以下「携帯電話」)の普及に伴い、使用済み携帯電話を不法に投棄する人や、個人情報を含んでいるために処分に困る人が増えました。

携帯電話事業者は、こうした問題を解消して地球環境保全に貢献するとともに、貴金属・レアメタルなど資源の有効活用に資するため、1990年代から使用済み携帯電話の回収リサイクルを始めました。

2001年4月からは、利用者の安心と利便性をより高めるため、「モバイル・リサイクル・ネットワーク(MRN)」という仕組みを構築し、専売ショップを中心に、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話を無償で回収する取り組みを推進しています。

Q 上記をお読みになって、あなたは今後、携帯電話・PHSの回収リサイクルに、どれくらい協力したいですか。【単一回答】

Top2 : 「とても協力したい」+「まあ協力したい」
Bottom2: 「あまり協力したくない」+「全く協力したくない」

